

第一部

事務局活動報告

MRI 三菱総合研究所

2021.10.26

未来共創イニシアティブ(ICF) 事務局長

須崎彩斗

1. ICF設立理念と 具体的プログラムの再共有

ICFの設立理念

目指す未来の姿
「100億人・100歳時代に 豊かで持続可能な社会」



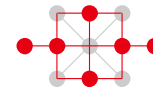
「プラチナ社会」

2つのネットワークをひとつに ～ICF～



プラチナ
社会研究会
新産業は、人が輝く暮らしから。

2010.4～



INNOVATION NETWORK
FOR CO-CREATING THE FUTURE

2017.4～



2021.4～



未来共創イニシアティブ

～プラチナ社会を実現～

ICF設立の目的・活動枠組み

●社会課題解決の実験・実装を加速するためのネットワーク基盤とエコシステム強化

- イノベーションとビジネスで挑戦する
- コレクティブインパクトの創出



コレクティブインパクトが大きな社会変革をもたらす

- ・ 中央集中・大型一点投資から、自律分散・協調型の課題解決へ。
- ・ 課題を共通認識し、各ステークホルダーがインパクトを創出することで、結果として大きな社会課題解決へ。



新しいスタートとしてまたとないタイミング

- ・ コロナ禍は、積年の課題に否応なく解決迫る。「やればできる」も。
- ・ 解決のスコープとスピードを高め、自立分散・協調社会の実現へ。



社会変革の実現を促すエコシステムとして機能する

- ・ パートナーとの協働・共創を通じて変革実現・実装に貢献。
- ・ MRIは会員・マルチステークホルダーの総意と努力を成果へ、「触媒&プロデューサー」を目指します。

新会員基盤

- 会員基盤の多様性拡大
→ 「スタートアップを含む官民連携」の可能性大幅アップ

自治体	地域の具体的課題に取り組む	150
企業	製品・サービスの開発、販売のインフラ	132
スタートアップ	先進技術に強く経営の機動力が高い	150
大学・研究機関	基礎から応用までの最先端技術に強い	115
官公庁	政策・制度面からの様々なサポート可能	

総計: 547法人参加

(2021.10.25現在)

共創会員の皆様



鹿島建設
株式会社



住友生命保険
相互会社



大和ハウス工業
株式会社



中部電力
株式会社



株式会社
電通国際情報サービス



TOKIOMARINE
東京海上ホールディングス
株式会社



TOTO
株式会社



日本電気
株式会社



日本ビジネスシステムズ
株式会社



ビープラッツ
株式会社



第一工業製薬
株式会社



三菱重工業
株式会社



株式会社
三菱UFJ銀行



三菱UFJ信託銀行
株式会社



明治安田生命保険
相互会社

未来共創
プロジェクト起案

スタートアップと
のマッチング支援

BAP応募情報への
アクセス

ICF重点テーマ概要

- 各活動プログラムを統合再編・バージョンアップ、活動を開始
- 「重点テーマ(3+3)」を設定



テーマ選定のキーワード

新常態(ニューノーマル) ⇒ 見極め、先取り

少子化/高齢化 ⇒ 課題先進国「日本」の挑戦

「個」起点 ⇒ 様々な「個」の受入と活躍、一人ひとりのQOL

地域フィールド ⇒ 地域問題を絡め、地域を巻き込み

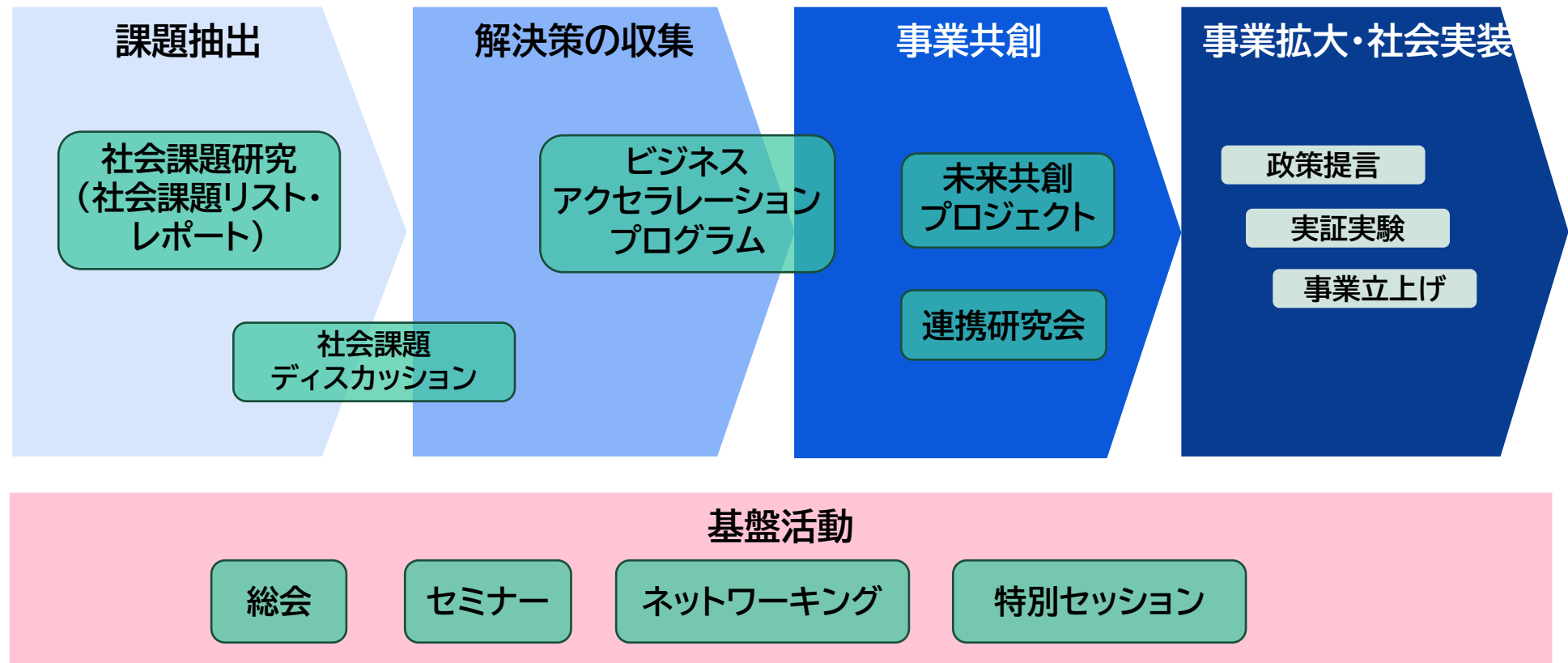
行動変容 ⇒ 個人の行動、企業の行動を変える(制度・政策と両輪)

2. 半年間の活動内容・成果

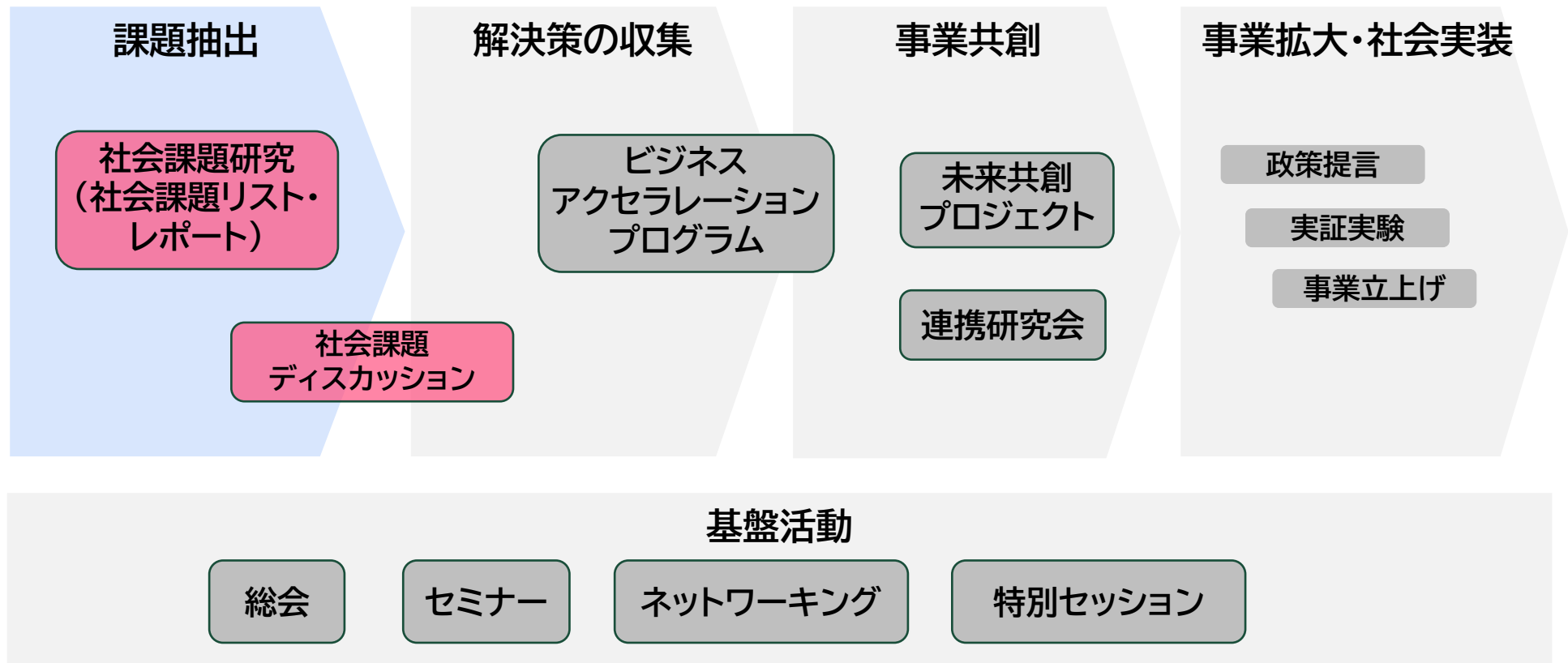
- イノベーションプロセスに沿って報告

全体メニュー：課題設定から実装までをカバー

- マルチステークホルダー & 社会課題へフォーカス
- 課題設定からビジネス創出まで一貫性重視のプログラム企画・運用



①社会課題研究・ディスカッション



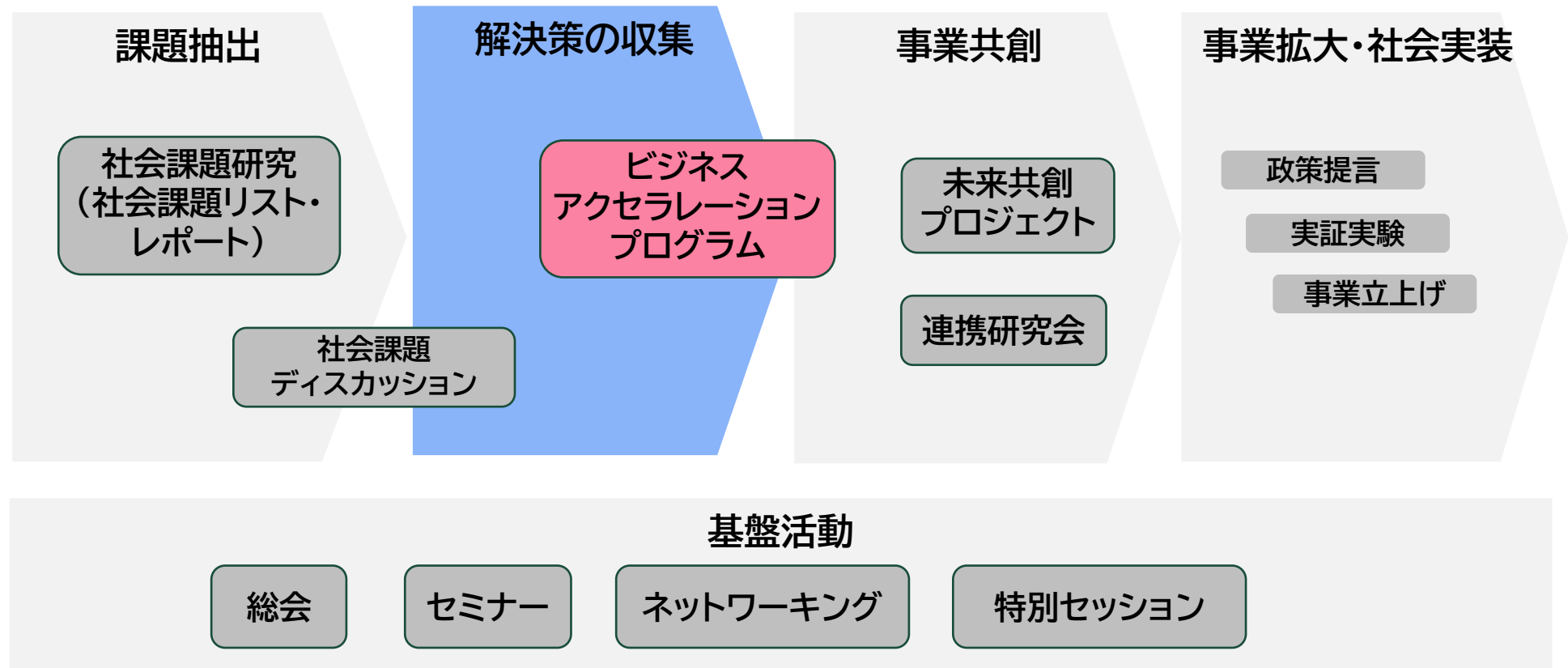
①社会課題研究・ディスカッション

- 国内外の様々な社会課題を研究し、「社会課題リスト」として発刊
- 研究にもとづき、セミナー・動画、ディスカッションを展開
- 引き続き、社会課題リストの解説セミナー、解説動画公開、社会課題ディスカッションを開催。社会課題レポート(第2弾・第3弾)の会員公開を経て、3月末に3つのレポートをとりまとめた社会課題リスト2021-22を発刊予定

上期実施内容

項目	実施内容
社会課題リスト解説 セミナー・動画	● 社会課題リスト2020掲出の社会問題のセミナーを分野別に3回開催(ICF会員向け) ● 1テーマ約10分で、分かりやすく解説した動画を公開(ICFサイトで8テーマ公開済、順次アップロード)
社会課題リスト(レポート)	● 社会課題リスト2021むけ最新の研究成果を社会課題レポート第1弾を会員に限定公開(ウェルネス、防災・インフラ分野)
社会課題ディスカッション	● 特定分野の社会課題を掘り下げ、解決の糸口に向けたパネリストからの話題提供と共に、参加者全員で議論を行う場として2回開催 → 「保険外の介護予防」「働く女性の健康課題」

②BAP (Business Acceleration Program)

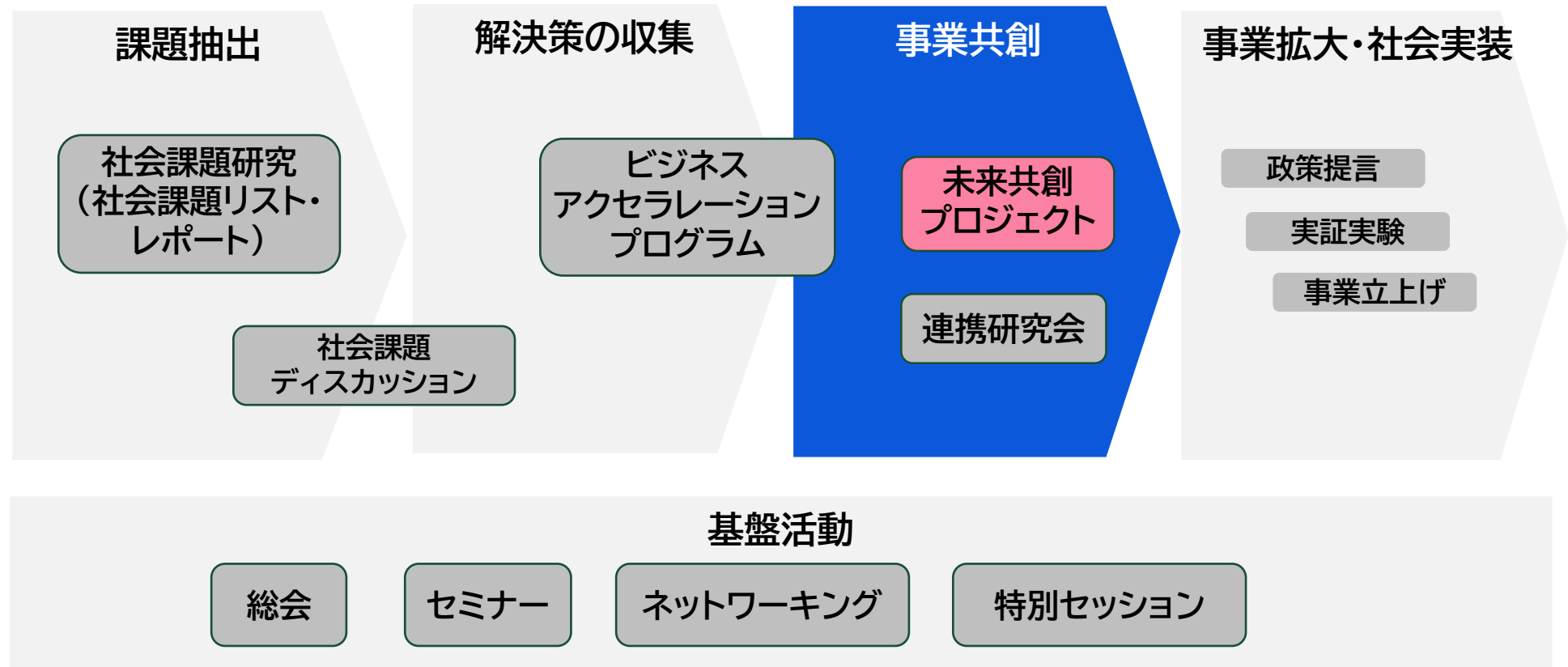


②BAP (Business Acceleration Program)

- Business Acceleration Program (第7回):
→ 社会課題解決を目指す120件以上の応募、最終審査は12月10日(金)オンライン
- ファイナリスト7社を選出、MRI研究員・コンサルがメンタリング
- ICFアドバイザー(鎌田氏)による特別メンタリングも実施

会社名		応募テーマ	ご提案タイトル
株式会社Smart119		ウェルネス 防災・インフラ	未来型救急情報サービスSmart119による救急搬送の効率化の提案
マイクロ波化学株式会社		エネルギー・ 環境	マイクロ波による産業電化・カーボンニュートラルの加速
TRUNK株式会社		教育・ 人財育成	リモート環境でのスキルアップアルバイト事業
リスク計測テクノロジーズ株式会社		ウェルネス	声によるメンタルヘルスの高頻度データとプラットフォーム構築
合同会社サック・サック		ウェルネス モビリティ 水・食料	更年期女性健康啓発 + データ収集 = ビジネス創出 + 労働生産性向上
株式会社MIJ labo		水・食料	肉用牛の画像解析とデータベース化と畜産プラットフォームの構築
株式会社 Proxima Technology		防災・インフラ	BIM/CIMを中心としたAIソリューションによる生産性向上

③未来共創プロジェクト(FCP)



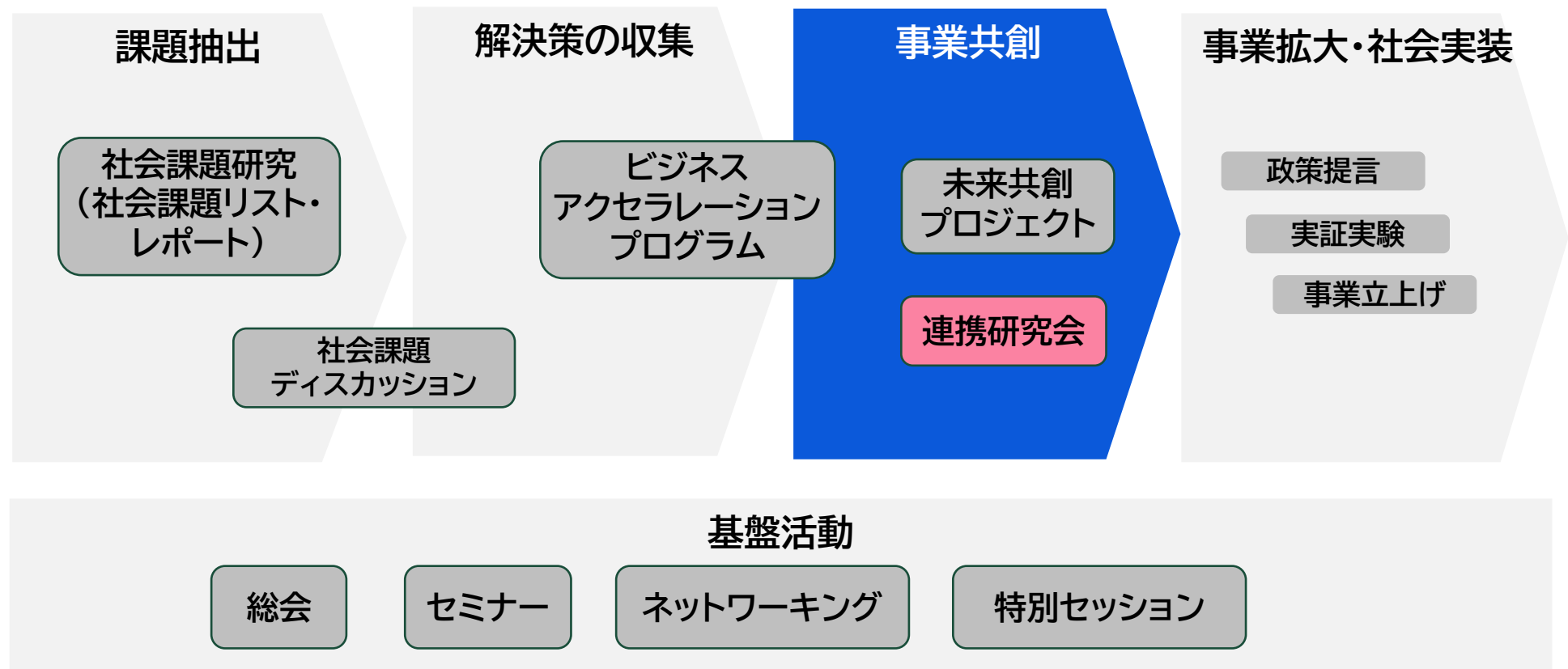
③未来共創プロジェクト(FCP)

- 解決を目指す社会課題テーマを設定、定期的なワークショップ活動を通じて社会へのインパクト創出に向けて取り組むプログラム
- 今後、行動変容FCP(実践編)を実施予定

上期実施FCP

FCP	目的	ご登壇頂いた専門家の先生
行動変容 FCP (講義編) (全5回予定)	社会課題解決には「関係者」に 「行動変容」を起こしてもらうこと が大きなハードル ↓ 「行動変容」の専門家による講 義を通じ、行動変容に関する基 礎的知見を会員で共有する	第1回:大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授 大竹 文雄 先生 第2回:津田塾大学学芸学部情報科学科 教授 栗原 一貴 先生 第3回:北海道立旭川高等看護学院 非常勤講師 松本 千明先生 第4回:大阪大学大学院経済学研究科 教授 松村 真宏 先生(予定)

④連携研究会



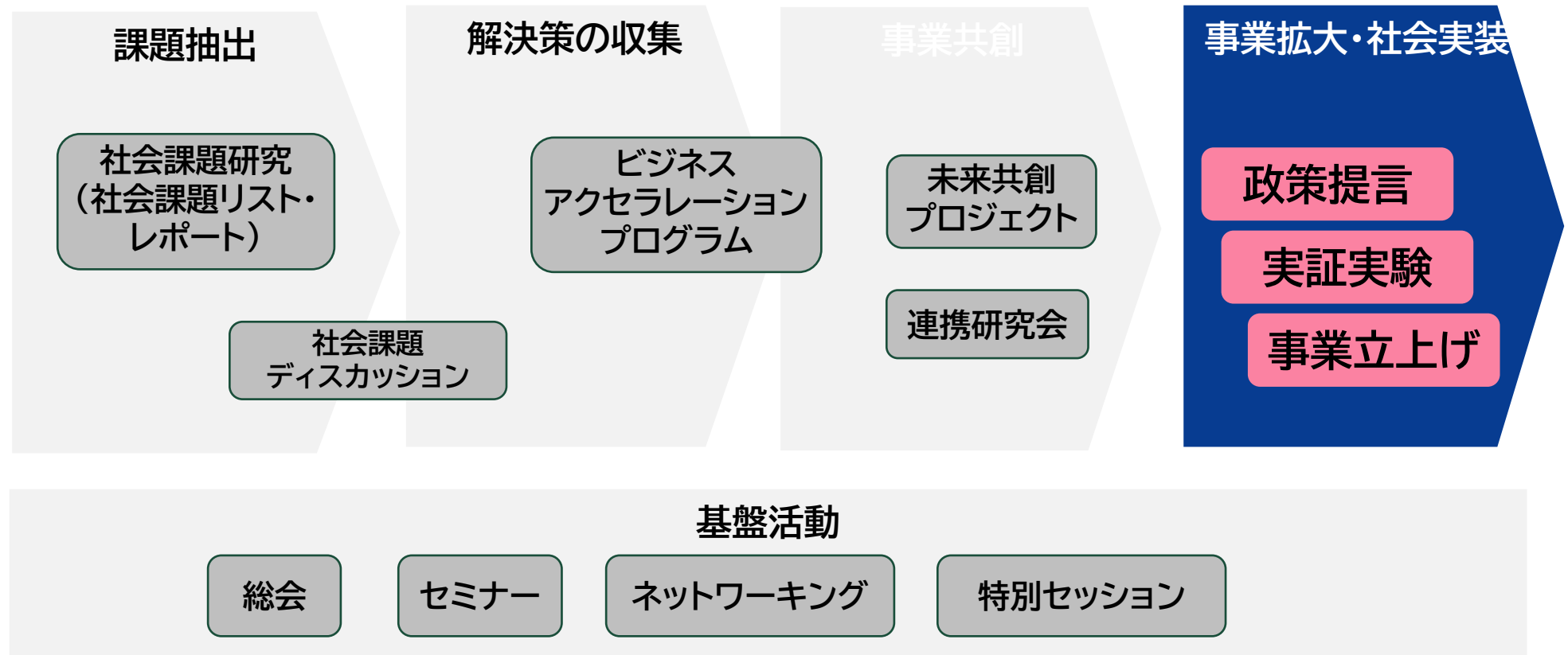
④連携研究会

- 多様な社会課題解決が対象テーマ
- MRI(事業部門、他者との連携を含む)が起案、ICF会員の皆様とすすめる研究会、現在**5研究会**が活動中
- 具体的なフィールド(万博)やサービスを念頭に、ビジネスでの活用を模索
- 今後「オリンピックレガシー」「AI」に関する研究会を開催予定

上期実施連携研究会

名称	実施内容
スマート行政・住民サービス研究会	自治体DXの実装(5分野)をテーマに、自治体とのWG開催
万博みらい研究会	バーチャル万博具体化ワークショップを実施
介護・医療、健康づくり分野の官民データ利活用に関する研究会	「保健・介護予防×防災」をテーマとしたセミナーを開催(NTTドコモ様と共催)
ヘルスケア・イノベーション研究会	「ウェルビーイングの実現」を新たな評価軸とした研究
自治体クラウドファンディング研究会	「自治体クラウドファンディング」による地域課題解決の研究

⑤社会実装に向けたプロジェクト推進



- ヘルスケア
社会課題



3. 社会トレンドと今後のICF活動 について

社会課題の関心領域

会員アンケート調査結果より

- 「自ら解決に携わりたい社会課題」として。**環境・エネルギー**系テーマが多くランクイン
 - 社会課題リスト掲載テーマ以外では**D&I**、**地方創生**、**超高齢社会**が関心領域
- ⇒回答結果を踏まえて今後のICF活動へ取り込み **※本日話題提供で着目**

社会課題リストで自身が解決に関わりたいテーマ上位

順位	分野	テーマ	該当者数	割合
1	教育・人財育成	AI社会に適した人財の育成機会が不足	27	40.9%
2	防災・インフラ	自然災害への備え・対応が不十分	24	36.4%
3	ウェルネス	メンタルヘルスを損なう人の増大	23	34.8%
4	環境・エネルギー	環境の汚染・破壊、生物多様性の損失	21	31.8%
	教育・人財育成	リカレント教育の機会が不足	21	31.8%
6	水・食料	食品ロス・食料廃棄の弊害が深刻化	20	30.3%
	環境・エネルギー	エネルギー供給の持続可能性への不安	20	30.3%
	環境・エネルギー	資源のリサイクル、有効利用が不十分	20	30.3%
全体			66	100.0%

(N=66)

ICFで今後取り扱って欲しい内容
(自由記述・社会課題記載のものを除く)

ダイバーシティ
& インクルー
ジョン

地方創生

超高齢社会

ジェンダーレス

スーパーシティ

認知症

障害者の就労

地方過疎化

終活

非正規労働

脆弱な公共交通

人生100年時代
生き方・生きがい

マイノリティの
視点

老後2000万円
問題

※社会課題アンケートの自由記述からICF事務局にてキーワード化

注目分野① 環境・エネルギー

●世界規模での社会課題“一丁目一番地”

- 急速な気候変動、災害規模の巨大化・・・環境問題がごく身近に
- 環境ゴミ(地球ゴミ+宇宙ゴミ)・・・環境汚染・破壊への多面的対応
- カーボンニュートラル(CN)達成に向けた動き急増・・・環境型エネルギー供給との連動

●脱炭素関連分野における対応例をみると、

- IPCC第6次評価報告書:今後20年以内に気温上昇1.5℃と推計(産業革命以前比)
- Apple社が2030年までにSCの100%CN化を発表・・・コストアップ負担も視野
- ブラックロック(世界最大資産運用組織)が気候変動に対する取組規準の遵守を要請
- ノーベル物理学賞:地球温暖化予測のコンピュータモデルが受賞(プリンストン大学・真鍋淑朗氏らの研究)

●課題解決への取組視点

- 1) 技術革新とその応用、有効活用(国・地域、アカデミア、民間)
- 2) 政策/制度の連動(国内調整、国際協調)
- 3) 個人(各国民)の意識と行動変容

←ICFでは1, 2を睨みつつ、3に着目する方向

注目分野② 女性の健康と活躍

●女性の健康リスク増大

- 女性の社会進出に伴い、女性が抱える健康リスクの影響範囲が拡大
- 女性に配慮した医薬品や製品開発、労働・生活環境改善で社会全体の生産性向上へ

※ICF「社会課題レポート」：ウェルネスをご参照 <https://icf.mri.co.jp/research/#report>

●企業活動における女性活躍の場

- スタートアップ他、女性が活躍する場面は増える傾向も、日本は世界に遅れ気味
- 日本のジェンダー平等指標はOECD諸国の中で最低レベル
- 女性管理職比率、女性役員比率も停滞気味

※米NASDAQは上場企業に女性やLGBTQの役員登用義務化へ〔2020.12〕

●社会の持続的成長に不可欠な女性活躍の環境づくりへ

- ICFでは、女性の「健康」と「活躍」を不可分なテーマとして活動中
- 女性自身の「QOL向上」や「自己実現ニーズ対応」に加え、サステナブルな社会経済の実現に不可欠な存在として、継続的に活躍できる環境づくりをめざす

※女性健康・活躍を後押しするスタートアップが増えており、ICFでは応援しています

注目分野③ 地方創生(地域活性化)

●地方が抱える共通課題

- 人口減少・人口流出・・・税収減少
- インフラ／施設老朽化・・・保守/運営コストの負担増
- 社会保障費の増大(社会的要請)・・・財源不足を加速(余裕財源無し)

●鍵を握る「関係人口」の増大

- 関係人口の増大を通じてサステナブルな地域発展につなげる
- コロナによる各地域の可能性を再発見・・・リモートワーク、副業など
- ヒトが越境して活躍できる地域間連携

●課題解決への取組視点

- 地域ごとの有形／無形の資産を再認識
- 資産を活かした特色出しと他地域とのネットワーク連携、持続的成長のビルトイン
- 新しい官民連携のカタチ(スタートアップとの連携も視野)

※「まちと暮らしのミライ」をThinkLinkにて企画(1月より)

今後のICF活動(前提と着目点)

- サステナブルな社会経済システムの再構築は「実践」段階へ急速シフト
 - 個別活動の連携・結合による解決の増幅＋スピードアップへ
 - 「競争」＋「共創」活動の両面強化の必要性
 - ESG・SDGsを目的とした投資ファンド組成の動向も注視
- 世界をみて、最先端をみて、先取りする動きが重要に
 - 各国・各地域の政策・制度動向
 - 影響力大きな企業・組織の打ち手
 - スタートアップの動き、スタートアップと他組織の連携スタイルに着目
- ICF活動は重点テーマ(3＋3)をベースに置きつつバージョンアップ
 - 境界領域、横断領域も注視
 - ユーザー視点(一人一人の個人目線)の重視

未来を問い続け、変革を先駆ける

MRI 三菱総合研究所